

① 出願書類と記入上の注意点

1. (様式1) 入学願書

- ・ 出願者本人が**黒色のボールペン**又は**万年筆**にて楷書ではっきりと記入してください。
- ・ 写真のサイズは縦3cm×横2.5cm。正面上半身脱帽。3ヶ月以内に撮影したもの。(スナップ写真不可)

2. (様式6) 課題小論文

- ・ 小論文及び提出書類等により選考を行います。所定の原稿用紙に800字以内で記述してください。
- ・ 横書き、**黒色のボールペン**でご記入ください。

3. 受理通知書

- ・ 表面の郵便番号、住所、氏名を明記し、63円切手を必ず貼付してください。裏面は記入不要です。

必要に応じて提出する書類 (次ページの別表及び P.17以降の **記入例** をご参考ください)

1. 卒業証明書(見込み含む)

- ・ 発行日より3ヶ月以内のものをご提出ください。コピーは認められません
- ・ 2024年3月卒業見込みの方は「卒業見込み証明書」を提出し、入学後に「卒業証明書」を提出してください。

2. (様式2) 実務経験申告書

- ・ 実務経験がある方は、「実務経験証明書」と併せて、「実務経験申告書」の提出が必要です。出願者本人が「実務経験証明書」をもとに記入してください。
- ・ 「実務経験申告書」の「所属していた(している)機関・施設等」欄及び「職種」欄は、「実務経験証明書」及び「入学願書」の記載内容と一致する必要があります。

3. (様式3) 実務経験証明書(自書できません)

- ・ 実務経験がある方は、証明権者(施設長等)に資料(P.11～P.13の一覧表)を見せて、「施設種別」と「職種」が該当の有無を十分に確認してください。その上で、「実務経験証明書」に証明権者(施設長等)の証明印を受けて提出してください。自書はできません。
- ・ 「実務経験証明書」に記入する「施設種別」及び「職種」は、資料(P.11～P.13の一覧表)に記載されている文言と一致する必要があります。略称や施設独自に使用している名称は認められません。
- ・ 各施設・機関ごとに各証明権者による証明が必要です。

4. (様式4) 実務経験見込み申告書(自書できません)

- ・ 出願の時点で実務経験年数が不足している場合でも、2024年3月31日までに実務経験年数を満たす場合は、「実務経験見込み申告書」に証明権者(施設長等)の証明印を受けて提出してください。
- ・ 「実務経験見込み申告書」に記入する「施設種別」及び「職種」は、資料(P.11～P.13の一覧表)に記載されている文言と一致する必要があります。略称や施設独自に使用している名称は認められません。
- ・ 実務経験年数を満たした時点で改めて「実務経験申告書」と「実務経験証明書」を提出してください。指定した期日までに提出がない場合は入学が取り消しとなります。ご注意ください。

5. 成績証明書及びシラバスの写し(読み替え希望者のみ)

- ・ 大学等で履修した科目について、総履修時間の2分の1を超えない範囲で科目の読み替えを行います。ただし、ソーシャルワーク実習指導及びソーシャルワーク実習は、他の学校等において履修した一方のみ読み替えることは認めていません。どの科目を読み替えるかについては、本養成校の教育内容に照らして判断をします。なお、読み替えられた科目については、本課程でのテキスト履修は免除となりますが、本課程修了後に受験する精神保健福祉士国家試験では免除されません。
- ・ 読み替えを希望する方は、成績証明書、シラバス(授業概要。履修当時のものに限る)の写しは必ずセットで提出してください。各書類がセットで提出されない場合は、読み替えができません。

6. 社会福祉士登録証(コピー)

- ・入学資格④(社会福祉士)の方は社会福祉士登録証(コピー)を提出してください。
- ・2024年3月31日までに登録が済んでいる必要があります。

7. 相談援助実習履修証明書(成績証明書)

- ・社会福祉士養成課程において相談援助実習を履修した方で、ソーシャルワーク実習が必要な方は、生活支援施設での実習120時間のうち60時間が免除されます。該当する方は各養成校より成績証明を取り寄せて提出してください。

8. (様式5)～(様式7)基礎科目履修(見込み)証明書

- ・福祉系大学等で基礎科目を履修し、単位を取得された方は、「基礎科目履修証明書」を提出してください。なお、大学等において同様の様式がある場合はそちらでもかまいません。
- ・2024年3月31日までに履修見込みの方は「基礎科目履修(見込み)証明書」を提出し、入学後に改めて「基礎科目履修証明書」を提出していただきます。提出のない場合は入学許可を取り消します。ご注意ください。なお、社会福祉士の方は、提出の必要はありません。

参考資料(基礎科目の読み替えについて)

■ 2009年3月までに入学された方

(表1)

	基礎科目名	読み替えの範囲
うち 1科目	社会福祉原論	社会福祉原理論、社会福祉概論、社会事業概論、社会福祉概説、社会福祉学概論、社会福祉学、社会福祉、社会福祉総論
	社会保障論	社会保障概論、社会保障
	公的扶助論	公的扶助、生活保護論、生活保護制度論、生活保護
	地域福祉論	地域福祉
	精神保健福祉援助技術総論	社会福祉援助技術総論、社会福祉方法原論、社会福祉方法原理、社会福祉方法論、社会事業方法論、社会福祉方法総論、ソーシャルワーク原論、ソーシャルワーク論、ソーシャルワーク
うち 1科目	医学一般	医学概論、医学知識
	心理学	①心理学概論、②臨床心理学と発達心理学を履修していること
	社会学	①社会学概論、②家族社会学と地域社会学を履修していること
	法学	①法学概論、法律学、②憲法、民法及び行政法を履修していること

■ 2009年4月から2012年3月まで入学された方

(表2)

	基礎科目名	読み替えの範囲
うち 1科目	人体の構造と機能及び疾病	医学一般、医学概論、医学知識
	心理学理論と心理的支援	①心理学、②臨床心理学、③発達心理学の2科目
	社会理論と社会システム	①社会学、②家族社会学及び地域社会学の2科目
	社会保障	社会保障制度、社会保障サービス、社会保障論、社会保障概要
	低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助、生活保護、生活保護制度
	福祉行財政と福祉計画	福祉行財政、社会福祉行財政、社会福祉行政のうちいずれか及び福祉計画の2科目
	保健医療サービス	①保健医療、②保健医療制度、③医療福祉
	権利擁護と成年後見制度	②権利擁護と成年後見、②権利擁護及び成年後見制度、成年後見、民法総則、民法総論のうちいずれか2科目
	精神保健福祉援助技術総論	社会福祉援助技術総論他

■ (表1)、(表2)の「読替の範囲」に含まれていない名称の科目であっても、各大学等において個別に読み替えが可能な場合があります。その場合は、厚生労働省精神保健福祉課認定の「読替認定年月日及び文書番号等」の記載が必要となりますので、各大学等にご確認ください。

■ 2012年4月から2021年3月までの入学の方も基礎科目の読み替えがありますので、ご卒業の大学等にご確認の上、「基礎科目履修証明書」をご提出ください。

②(様式1)入学願書

＜入学願書は、出願者本人が直接記入する書類です＞

(様式1) 記入例 **精神**

熊本YMCA学院 精神保健福祉学科通信制

2024年度 **入学願書**

※受付年月日 年 月 日

※受付番号

フリガナ	ワイ エム ヨシ コ	写真貼付欄 ①上半身 ②顔 ③縦3cm×横2.5cm
氏名	Y M 良子 (旧姓:)	A
生年月日	西暦 1975年(昭和・平成 50年) 12月 25日	
フリガナ	クマモトケンクマモトシヒガシクオヤママチ	
	〒861-0000	
B	熊本県熊本市東区小山町〇-〇-〇	
	電話 096(300)0000 e-mail (※※※@※※※.※※)	
	携帯電話 000(0000)0000 (ハッキリ)	
	〒862-0000	
C	所在地 熊本県熊本市〇〇区〇〇町〇〇番地	
	名称 YMC 緑 障害福祉サービス事業 施設種別 (就労移行支援を行う施設)	
	職種 就労支援員 電話 096(300)0000	
D	学校名(学部・学科) 〇〇大学社会福祉学部社会福祉学科	
	修業年限 4 卒業年月日 1998年3月31日	
E	該当する番号を記入してください。① 福祉系4年制大学等卒業 ② 福祉系3年制短期大学等卒業+実務経験1年以上 ③ 福祉系2年制短期大学等卒業+実務経験2年以上 ④ 社会福祉士	
	実務経験 ① 1年以上あり ② 2024年3月31日までに1年以上の見込み ③ なし	
F	就業期間 勤務先 職種	
	1998年4月~2008年3月 児童養護施設(〇〇〇) 保育士	
	2008年4月~ 年月 就労移行支援事業所 YMC 緑 就労支援員	
	年月~ 年月	
	年月~ 年月	
	取得資格 1998年4月 保育士	
G	(G) 2000年4月 社会福祉士	
	年月	
H	精神保健福祉士資格取得を希望する動機を具体的にお書きください。(選考の対象になります) 現在、障がいのある方の就労支援に携わっており……社会参加について……である。 住み慣れた社会……の専門性を高め……である。精神保健福祉士の資格を取得し、 に取り組み、……家族や地域との……を担いたいと考えている。	
	以上のとおり相違ありません。	

※実習免除 ※要実習(150h) ※要実習(210h) ※印の欄は通信制事務局記入欄です。 ※写真はスナップ写真不可。

A 「写真」は、3ヶ月以内に撮影された正式な「証明写真」を貼付してください。スナップ写真や不明瞭な写真は不可です。

B 「現住所」欄は、緊急で連絡を取ることがありますので、携帯の番号を含め記入してください。

C 「現在の勤務先」欄は、施設等であれば、法人名から正確に記入してください。

D 「最終学歴」欄は、次の入学資格の①～③に該当する方のみ記入してください。(別途「卒業(見込)証明書」も必要)

E 「入学資格」欄は、該当する出願区分の番号を記入してください。

F 「主な職歴」欄は、簡単で結構ですので必ず記載してください。

G 「取得資格」欄は、「社会福祉士」等の資格を記入してください。

H 「出願の動機」欄は、2～3行程度で丁寧に記入してください。評価の対象になります。

③(様式2)実務経験申告書

■出願時に実務経験年数を満たしている方

「実務経験申告書」について

- 勤務先より証明された「実務経験証明書」をもとに、出願者本人が直接記入する書類です。(勤務先の証明権者が記入するものではありません)
- 「実務経験証明書」と「実務経験申告書」の記載内容は一致している必要があります。提出時に間違いがないか十分ご確認ください。
- 「実務経験証明書」と、この「実務経験申告書」は、出願書類としてセットで提出する必要があります。

(様式2)

記入例

精神

実務経験申告書

2023年12月25日

学校法人 熊本YMCA学園
専修学校 熊本YMCA学院
 学院長 殿

申告者
氏名 YM 良子

住所 〒861-0000
熊本県熊本市東区小山町 〇-〇-〇

私の相談援助に関する実務経験は、以下のとおりですので、証明権者の証明書を添えて申告いたします。

勤務している(勤務していた)施設・機関等			
一覧表の該当番号	33	施設種別 障害福祉サービス事業 (就労移行支援を行う施設)	職種 就労支援員
法人名	社会福祉法人 〇〇会	施設名	就労移行支援事業所 YMC 緑
1 期間	<small>*以下のいずれか1つの□をチェックをし、正確に記入してください。</small> <input checked="" type="checkbox"/> 現在も勤務している: 2008年4月1日～現在まで(15年8ヶ月) <input type="checkbox"/> 過去に勤務していた: 年 月 日～ 年 月 日(年 ヶ月)		
勤務している(勤務していた)施設・機関等			
一覧表の該当番号	施設種別	職種	
2 法人名		施設名	
2 期間	<small>*以下のいずれか1つの□をチェックをし、正確に記入してください。</small> <input type="checkbox"/> 現在も勤務している: 年 月 日～現在まで(年 ヶ月) <input type="checkbox"/> 過去に勤務していた: 年 月 日～ 年 月 日(年 ヶ月)		

〈記入上の注意点〉

1. 「実務経験申告書」は、「実務経験証明書」を元に、出願者本人が直筆してください。
2. この「実務経験申告書」の記載内容は、「実務経験証明書(個票)」の記載内容と一致する必要があります。
3. 「証明権者」とは、出願者が勤務している(勤務していた)施設・機関等の長にある方を指します。「証明権者」欄には、証明権者の役職及び氏名を記入してください。
4. 「勤務している(勤務していた)施設・機関等」及び「職種」は、「実習免除指定施設及び職種について」(P.11～P.13)の一覧表に記されたものとは一致する必要があります。
5. 入学資格要件が「福祉系2年制・福祉系3年制短期大学等+実務経験」の場合は、短期大学等卒業後の実務経験に限ります。
6. この用紙を複数使用する時は、コピーしてお使いください。

④ (様式3) 実務経験証明書

■ 出願時に実務経験年数を満たしている方

「実務経験証明書」について

- 勤務先の施設長等の証明権者に直接記入していただく書類です。自署はできません。
- P.11～P.13の一覧表(「実習免除指定施設及び職種について」)に記載されている内容(一覧表の番号・施設種別・職種)どおりに記入されている必要があります。
- 「障害福祉サービス」等、「施設種別」欄で事業が別に記載されている場合は、2行目に(カッコ)書きで追記してください。

(様式3) 記入例 精神

施設(事業所)・機関職員用

実務経験証明書<個票>

学校法人 熊本YMCA学園
専修学校 熊本YMCA学院
学院長 殿

フリガナ	イ	エム	ヨシ	コ	
氏名	Y	M	良	子	
一覧表の該当番号	33	施設種別	障害福祉サービス事業(就労移行支援を行う施設)	職種	就労支援員
従事状況	(1) 2008年 4月 1日から現在まで上記の職種で勤務している (2) 年 月 日から 年 月 日まで上記の職種で勤務				
相談援助業務従事年月数	15年 8ヵ月				

上記の者は、当施設・機関に勤務し、精神保健福祉士国家試験の受験資格に係る「精神障がい者の社会復帰に関する相談援助を主たる業務として行っている」実務経験を有することを証明します。

2023年 12月 25日

所在地 熊本県熊本市〇〇区〇〇町〇〇番地

法人名 社会福祉法人 〇〇会

施設・機関名 就労移行支援事業所 YMC 緑

電話番号 096-3〇〇-〇〇〇〇

施設・機関代表者 施設長 〇〇 〇〇 事業所
之
印

<記入上の注意点>

1. 本証明書は、出願者の勤務している(勤務していた)施設・機関の「証明権者」により記載・証明されている必要があります。(出願者本人の自筆は不可)
2. 証明権者は、出願者が勤務している(勤務していた)施設・機関の長にある方を指します。
3. 「施設種別」及び「職種」は、「実習免除指定施設及び職種について」(P11～P13)の一覧表に記載されたものと一致する必要があります。
4. 「一覧表の該当番号」は、「実習免除指定施設及び職種について」(P11～P13)の一覧表に記載されている番号を記入してください。
5. 入学資格要件が「福祉系2年制・福祉系3年制短期大学等+実務経験」の場合は、短期大学等卒業後の実務経験に限ります。
6. 相談援助業務としての従事期間は、当該施設・機関等と雇用関係を有し、常勤(労働時間が常勤者のおおむね4分の3以上である者を含む)で従事した期間を遡算して計算してください。
7. 証明内容を修正した場合は、証明権者の職印を押印してください。修正液等による修正は認められません。
8. 本証明書に記載された内容(施設種別・職種等)が事実と異なっている場合は、本通信課程を修了しても国家試験の受験資格を得られなかったり、国家資格の資格取得後に資格を取り消される場合があります。十分に注意してください。
9. この用紙を複数使用する時は、コピーしてお使いください。

⑤(様式4)実務経験見込み申告書

■出願時には実務経験年数を満たさないが、3月31日までに実務経験年数を満たす方

「実務経験見込み申告書」について

- 勤務先の施設長等の証明権者に直接記入していただく書類です。自署はできません。
- P.11～P.13の一覧表(「実習免除指定施設及び職種について」)に記載されている内容(一覧表の番号・施設種別・職種)どおりに記入されている必要があります。
- 3月31日までに実務経験年数を満たした時点で、直ちに「実務経験証明書」(様式3)と「実務経験申告書」(様式2)を提出する必要があります。提出がない場合は、入校要件を満たさないものとみなされ、入校できなくなります。くれぐれもご注意ください。

(様式4)

記入例

精神

実務経験見込み申告書

2023年12月25日


学校法人 熊本YMCA学園
専修学校 熊本YMCA学院
学院長 殿

申告者
氏名 Y M 二郎 

住所 〒 861-0000

熊本県熊本市東区〇〇町〇〇番地

私の相談援助に関する実務経験は、以下のとおりです。2024年3月31日までに1年以上の経験年数を満たす予定ですので、指定期日までに証明権者による「実務経験証明書(個票)」を提出いたします。

勤務している(勤務していた)施設・機関及び相談援助業務の従事期間			
一覧表の該当番号	33	施設種別 障害福祉サービス事業 (就労移行支援を行う施設)	職種 生活支援員
期間	2023年4月1日～ 年 月 日		
相談援助業務従事年月数	年 8 カ月		
所在地	熊本県熊本市〇〇区〇〇町4-1-〇〇		
法人名	社会福祉法人 〇〇会	証明権者印	
施設名	就労支援センター 〇〇〇〇		

〈記入上の注意点〉

1. 申告者の氏名・住所以外は、各施設・機関の「証明権者」により記載・証明されている必要があります。(出願者本人の自筆は不可)
2. 「証明権者」とは、勤務している(勤務していた)施設・機関の長にある方を指します。
3. 「勤務している(勤務していた)施設・機関等」及び「職種」は、「実習免除指定施設及び職種について」(P.11～P.13)の一覧表に記載されたものと一致する必要があります。
4. 入学資格要件が「福祉系2年制・福祉系3年制短期大学等+実務経験」の場合は、短期大学等卒業後の実務経験に限ります。
5. 内容を修正する場合は訂正印を押印してください。修正液等による修正は認められません。
6. 本申告書に記載された内容(施設種別・職種等)が事実と異なっている場合は、本通信課程を修了しても国家試験の受験資格を得られなかったり、国家資格の資格取得後に資格を取り消される場合があります。十分に注意してください。
7. この用紙を複数使用する時は、コピーしてお使いください。

⑥(様式7)基礎科目履修(見込み)証明書

■出願時は基礎科目を履修していないが、3月31日までに基礎科目の履修が修了する方

「基礎科目履修(見込み)証明書」について

- 精神保健福祉士指定科目のうち基礎科目を履修したこと(履修予定であることを証明するものです)。
- 卒業大学等の長(証明権者)による証明書類です。
自署はできません。
- 卒業した大学等に同様の証明書がある場合は、大学等の証明書を提出してください。
- 卒業した時期により「証明書」の様式が異なります。詳しくは、卒業した大学等にお尋ねください。

(様式7) 記入例 精神

2012年4月から2021年3月まで
入学された方の基礎科目

基礎科目履修(見込み)証明書

学校法人 熊本YMCA学園
専修学校 熊本YMCA学院
学院長 殿

フリガナ	ワイ エム サブ ロウ		生年月日
氏名	Y M 三 郎		昭和 平成 11年6月3日生
学部・学科	現代社会福祉学部 現代社会福祉学科	卒業(見込み)年月	2024年 3月

No.	科目名	履修状況	大学等において基礎科目を履修している履修科目名	読み替え認定年月日及び番号等
1	人体の構造と機能及び疾病	履修 見込み		
	心理学理論と心理的支援	履修 見込み		
	社会理論と社会システム	履修 見込み		
2	現代社会と福祉	履修 見込み		
3	地域福祉の理論と方法	履修 見込み		
4	社会保障	履修 見込み		
5	低所得者に対する支援と生活保護制度	履修 見込み		
6	福祉行財政と福祉計画	履修 見込み		
7	保健医療サービス	履修 見込み		
8	権利擁護と成年後見制度	履修 見込み		
9	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	履修 見込み		
10	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	履修 見込み		
11	精神保健福祉援助演習(基礎)	履修 見込み		

(注)

- 「履修状況」欄は、履修の文字を○で囲んでください。履修していない科目は、「履修」の文字を斜線で消してください。
- 「読み替え認定年月日及び番号等」は、厚生労働省精神保健福祉課認定のものをご記入ください。
- 基礎科目は、上記の1~11のすべての科目を履修している必要があります。

上記の者は、当大学等において、精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を修めたことを証明します。

2023年12月25日

所在地 熊本県〇〇市〇〇町〇-〇
学校名 〇〇福祉大学
学長名 福祉 信太郎

〇〇大学
学長
公印

(注意)

■様式2~様式7に虚偽又は不正の事実があった場合、精神保健福祉士の登録が取り消されることがあります。その場合は、本学院は一切責任を負いません。

